GORDON MILLER™ 取扱説明書

はじめに

このたびは、「ゴードンミラールーフコンテナボックス」をお買い上げいただきましてありがとうございます。

本品をお使いになる前に、必ず本書とベースキャリアの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。本書をお読みになった後は、ベースキャリアの取扱説明書とともに大切に保管しておいてください。本品をゆずられる場合は、次に使用される方のために本書も併せてお渡しください。

安全にお使いいただくために

本書では、特に重要な事項や知っておいていただきたいことを、記号を用いて説明しております。
それぞれの記号とその内容は次の通りです。

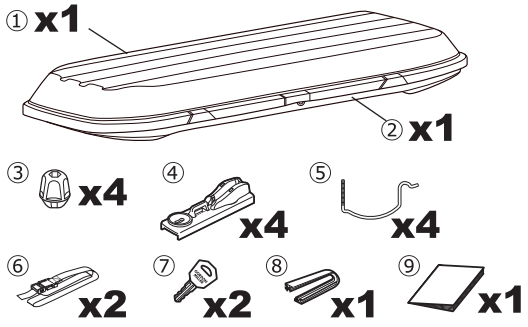
⚠警告	警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。
⚠注意	注意事項を守らないと、ケガを負ったり、製品・車両・積載物が損傷するおそれがあります。
参考	本品を使用する上で、知っておいていただきたいことについて説明します。

必ず守ってください 本品を安全に正しくお使いいただくために、次の事項を必ず守ってください。

⚠警告 警告事項を守らないと、後続車や人を巻き込み、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。

- 必ず本書の取扱説明書をよくお読みの上、指定された位置に正しく取付けてください。
- 本品を装着するベースキャリアが正しく取付けられており、且つ十分な強度があることを、車両又はキャリアの取扱説明書で確認してください。万一、強度が不十分な場合は取付けをしないでください。
- 走行前に必ず積載物を載せてキャリアを前後・左右・上下にゆすり、固定部にユルミによるガタツキがないか確認してください。
- 本書記載の積載条件を守ってください。

部品内容



※ルーフボックスカバーのイラストはイメージです。

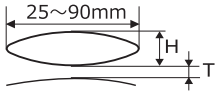
No.	部　品
①	ルーフボックスカバー
②	ルーフボックスボディ
③	ノブ
④	取付ベース
⑤	取付ボルト
⑥	ベルト
⑦	キー
⑧	モール
⑨	取扱説明書

商品特長

本品は各市販メーカー発売のベースバーの他、自動車メーカー純正ベースキャリア／クロスバーに装着可能です。
右記、取付金具の対応サイズに適合することを確認の上、指定された位置に正しく取付けてください。

取付金具の対応サイズ

■取付可能バーサイズ

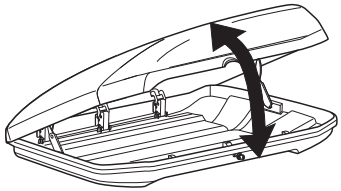


H：20～35mm
T：屋根までの距離
　：最低 30mm

最大積載量

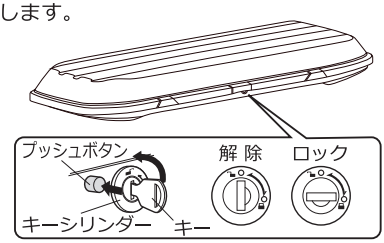
本品の最大積載量は50kgです。車種により最大積載量に制限があります。別途ベースキャリアの最大積載量も確認してください。

1 開閉方法

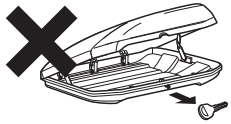


1 キーシリンダーにキーを差込み、キーを🔓の方向に90°回します。

2 ①プッシュボタンを「カチッ」と音がなるまで押込みます。
②ルーフボックスのカバーを持ち上げ、全開にします。



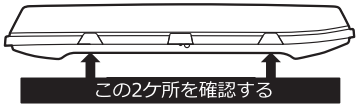
参考
製品の構造上、カバーが開いた状態では、キーは抜けません。



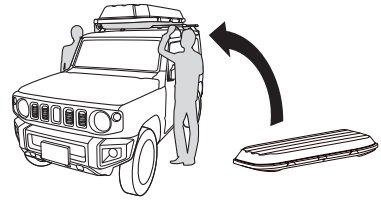
参考
カバーが引っ掛かり、開けづらい場合は無理に開けようとはせず、一度カバーを閉め下に押付けてから再度カバーを水平に持ち上げてください。

注意
カバーを開ける際、全開にしないとカバーが不意に閉まる場合があるのでご注意ください。

3 カバーを閉じた時は、２ヶ所のフック部を確実にロックします。



2 取付位置を決める

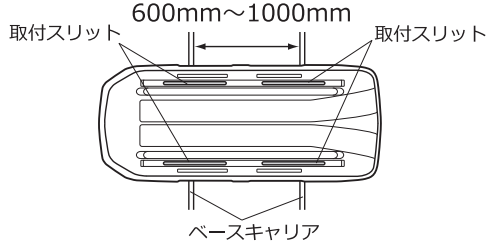


※取付けは、２人で行なってください。

警告
本品を装着するベースキャリアは、十分な強度があることを車両又はキャリアの取扱説明書で確認してください。万一、強度が不十分な場合は、取付けしないでください。

1 ベースキャリアが正しく取付けられているか確認して、ルーフボックスをベースキャリアに仮置きする。

2 カバーを開けて、ベースキャリアが取付スリットの下側になるように本品を前後左右に移動させ調整する。



3 リアゲートを開けて本品に接触しないか確認する。接触する場合は、取付位置を調整する。

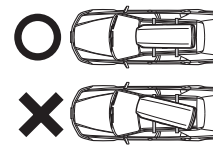
参考
ベースキャリアの前後間隔が調整できる場合は、800mm程度に広げるとルーフボックスが安定し、車両への負担も少なくなります。

参考
車種によってはベースキャリアの取付位置が変更できないなど、リアゲートとの干渉が避けられない場合もありますが、使用上は問題ありません。リアゲート開閉時はルーフボックスに当てないように注意してください。



注意
ベースキャリアの前後間隔は、600mm以上とってください。
ベースキャリアの前後間隔が狭いとベースキャリアに無理な力がかかることによりルーフボックスが脱落するおそれがあります。

注意
ルーフボックスがクルマの進行方向と平行になるように取付けてください。

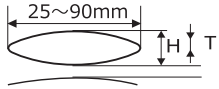


3 装着する

取付金具の対応サイズ

本品は各市販メーカー発売のベースバーの他、自動車メーカー純正ベースキャリア／クロスバーに装着可能です。ベースキャリア／クロスバーは、車両に確実に取付けてください。

■取付可能バーサイズ



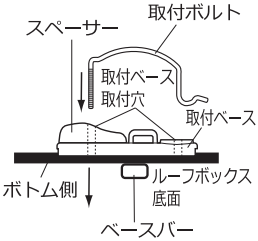
H：20～35mm
T：屋根までの距離
：最低 30mm

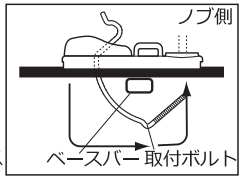
⚠警告

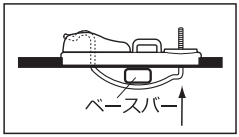
本品を装着するベースキャリアは、十分な強度があることを車両又はキャリアの取扱説明書で確認してください。万一、強度が不十分な場合は、取付けしないでください。

ルーフボックスの取付け

1 取付ボルトのネジ側を取付ベースのスペーサー側取付穴に通し、ベースバーを挟んでノブ側の取付穴に通す。





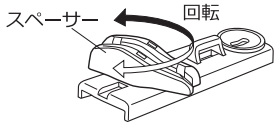


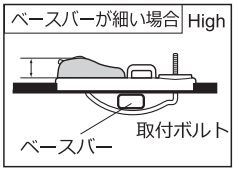
参考

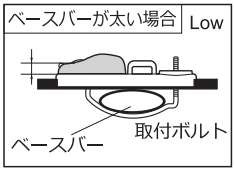
ベースバーが厚くて、取付ボルトがノブ側の取付穴に通らない場合は、一度取付ボルトを外したあとに、スペーサーを１８０度回転させて、再度取付ボルトを通してください。

参考

ベースバーのサイズに合わせスペーサーの高さを設定してください。



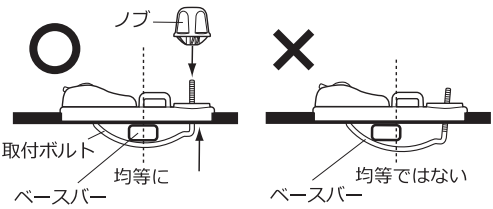




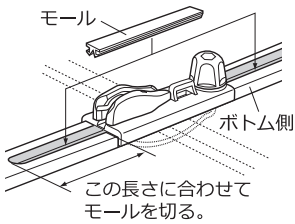
2 取付ボルトにノブを取付ける。

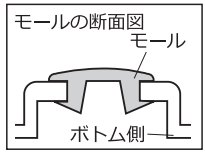
3 同様の手順で、残りの３か所にノブを取付ける。

4 ルーフボックスの位置を確認後に取付ボルトがベースバーの下面に均等に掛かるように調整し、各ノブを締付ける。



5 すき間のあいた取付スリットの長さに合わせてモールを切り、上側からしっかりとはめます。
必要工具：はさみ





参考

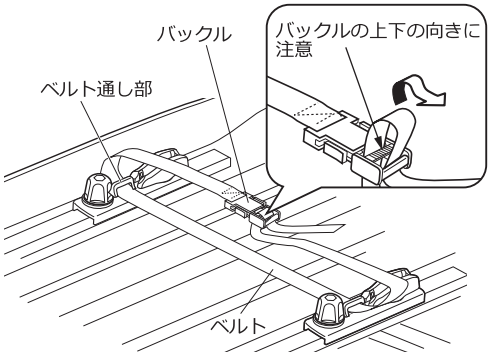
取付ベースの向きは前後どちらでも構いません。

参考

ベースバーとルーフのすき間がせまい場合は、ルーフボックス底面を少し持ち上げながら取付ボルトを通してください。

4 ベルトの取付け

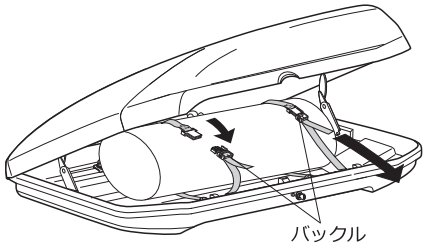
1 取付ベースのベルト通し部にベルトを通し、ベルトをバックルに通します。



5 荷物を積載する

1 ベルトのバックルを外し、荷物を載せてバックルをはめる。

2 ベルトの長さを荷物に合わせて調整して、締付ける。



⚠警告

荷物を積載して走行する場合は、必ず荷物をベルトで固定してください。

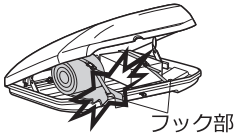
⚠注意

荷物を入れすぎた状態で無理にカバーを締めると、カバーが確実に閉まらなかったり、本品や荷物が破損する恐れがあります。



⚠注意

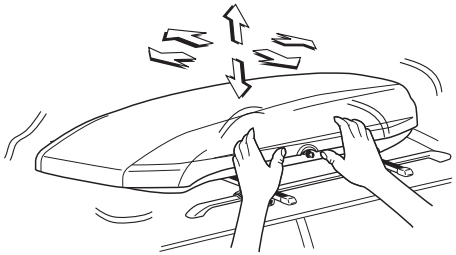
カバーを閉める際に、フック部に荷物を挟まないようにしてください。



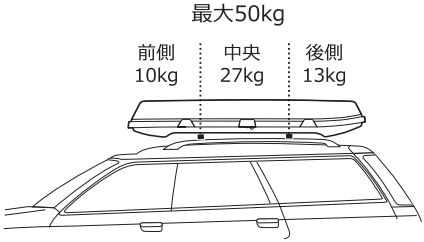
参考

荷物の固定が充分でないと、走行中に荷物が移動して、カバーが開きにくくなる場合があります。その場合はカバーを下に押し下げながらボタンを押してください。

6 走行前のチェック



ルーフボックスを前後左右上下にゆすり、ノブのユルミによるガタツキがないか、キャリアに確実に固定されているか確認する。
ガタツキがある場合は、再度4ヶ所の取付部を3装着する手順に従って再度締め付けます。



最大積載量は50kgです。
また、荷物は平らで均等に積載してください。特に、前側には10kgを超える荷物は積載しないでください。

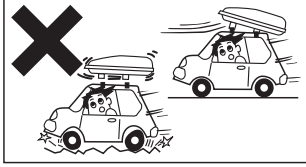
参考

●50kg以上の荷物を積載したり、前側・後側だけなどに偏って荷物を積載すると、ルーフボックスの破損や脱落のおそれがあります。
●車種により最大積載量に制限があります。別途ベースキャリアの最大積載量もご確認ください。

7 警告・注意

⚠ 警告

法定速度以下での走行



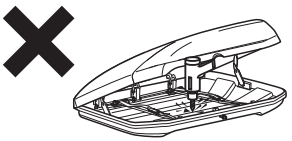
積載時は必ず法定速度以下の速度で走行してください。さらに、強風時や悪路では充分速度をおとして走行してください。

カバーは確実に閉める



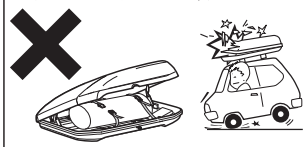
カバーは確実に閉めてください。カバーが走行中に開き、荷物が脱落したり、風圧によりルーフボックスが破損・脱落するおそれがあります。

改造禁止



穴を開けるなどの改造をしないでください。

ベルトで固定してください



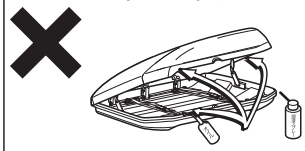
荷物は必ずベルトで固定してください。急ブレーキなどで荷物やルーフボックスが破損したり、荷物が飛び出す恐れがあります。

積載禁止物



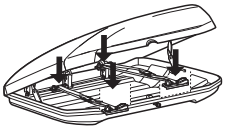
1.高圧ガスを使用した各種スプレー缶　2.可燃性のあるガソリン、白灯油など　3.精密機器　4.生き物（ペットなど）　5.生もの（野菜など）　6.火のついた炭や熱いバーベキューの鉄板などルーフボックスは直射日光にあたることにより、内部が高温になります。上記の物を積載すると、爆発や火災、脱水症状による死亡、高温による損傷や変形、腐敗のおそれがあります。

油・シンナー（塗料含む）など使用禁止



潤滑スプレー/油/グリス/シンナー/洗剤等の種類によっては、ルーフボックスの素材が劣化し、ルーフボックスが破損・脱落するおそれがあります。
カギ/ヒンジへの注油はやめてください。

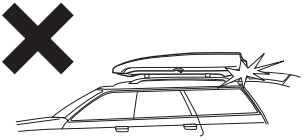
ユルミ確認



走行前に4ヶ所の取付部にユルミがないか確認してください。ユルミがある場合は増締めしてください。

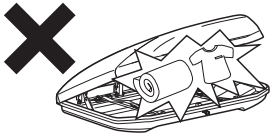
⚠ 注意

リアゲート注意



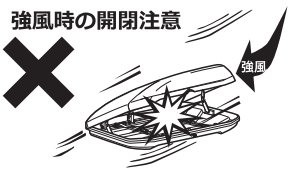
リアゲートやトラックを開ける時は、ルーフボックスが当たらないように注意してください。

完全防水ではありません



ルーフボックスは防水構造ではないので、強い雨などにより荷物が濡れるおそれがあります。

強風時の開閉注意

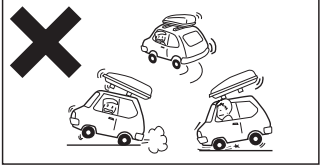


突風･強風時にルーフボックスの開閉を行うと、ルーフボックスが破損したり、身体をはさまれて、ケガの原因になるおそれがあります。

7 警告・注意

⚠ 注意

急動作は避けてください



急発進・急ハンドル・急ブレーキはなるべく避けてください。キャリアとルーフボックスの取付部がずれて、車両や製品が損傷するおそれがあります。

車高注意



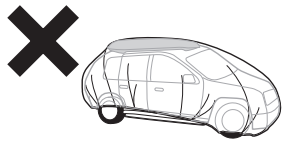
キャリア装着時は、車高が高くなっておりますので、注意して走行してください。

洗車機の使用禁止



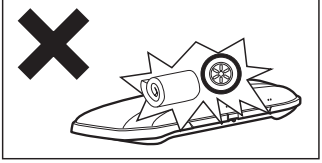
洗車機にかける時は、キャリアを外してください。

自動車カバー使用禁止

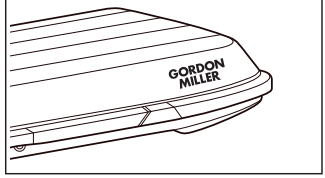


本品を装着したままで、自動車カバー（塗装飛散防止用カバー含む）を使用しないでください。気象条件等により高温になり、変形するおそれがあります。

カバー上に積載禁止

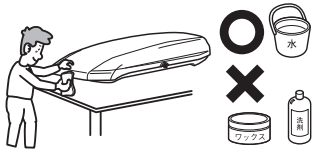


本品の上に、荷物等を置かないでください。カバーが変形するおそれがあります。



本品のブランドロゴは強粘着の防水・耐候性に優れたステッカーを貼付しております。
強くこすったり、アルコール系洗剤などが付着しますと剥がれるおそれがあります。ご注意ください。
屋外使用を前提として製造されていますが、長期の変色・退色を保証するものではございません。

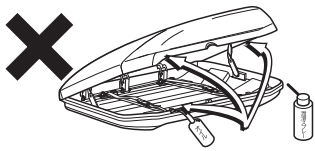
8 日常のお手入れ/ 保管方法



ルーフボックスが汚れた場合は、水洗いしてください。

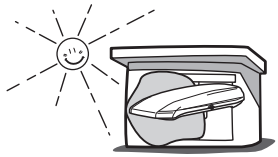
⚠警告

洗剤・ワックス使用禁止
ルーフボックスを洗う場合は、洗剤・ワックスを使用しないでください。洗剤・ワックスの種類によってはルーフボックスの素材を劣化させるおそれがあります。



⚠警告

油・シンナー（塗料含む）など使用禁止潤滑スプレー、油、グリス、シンナー、洗剤の種類によっては、ルーフボックスの素材が劣化し、割れなどが発生することによりルーフボックスが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。カギ・ヒンジへの注油はやめてください。



長期間使用しない場合は、ベースキャリアから外して各部を点検して、直射日光の当たらない場所に保管してください。

参考

冷暗所保管（紫外線注意）
ルーフボックスの素材は紫外線により徐々に劣化していきます。長期間使用しない場合は、直射日光、高温、多湿を避けて保管してください。

純正補修パーツのご案内

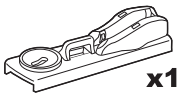
本品には下記の純正補修パーツがあります。お求めの際は、キャリアを購入された販売店にパーツまたはパーツ名を指定してご注文ください。

参考

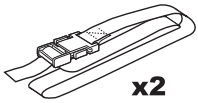
本品及び純正補修パーツの仕様と外観は改良のため予告なく変更することがあります。

取付セット ISP269


x1
ノブ


x1
取付ベース


x1
取付ボルト

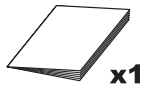

x2
ベルト2.5m
ISP952


x1
モール
ISP270


x1
キー
キーNO.を
確認してください。



x1
キーカバー
ISP1086


x1
取扱説明書

お問合せ先

商品についてのお問合せ・補修パーツのご注文は、下記にお問い合わせください。なお、誤った取付けや使用、改造しての使用、台風等の天災による事故などの責任は一切負いかねます。

発売元：株式会社オートバックスセブン
〒135-8717
東京都江東区豊洲 5-6-52 NBF 豊洲キャナルフロント
オートバックスお客様相談センター
お客様フリーコール：0120-454-771(携帯・PHS 可)
受付時間 / 月～金 9:00~12:00　13:00~17:30
(祝祭日・年末年始休業日を除く)
http://www.autobacs.com

製造元：株式会社カーメイト